



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千趣会

コード番号 8165 URL <http://www.senshukai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田邊 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画本部長

(氏名) 星野 裕幸

TEL 06-6881-3220

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	102,135	1.2	837	△46.8	1,092	△45.7	346	△70.9
25年12月期第3四半期	100,954	△1.2	1,575	—	2,012	490.9	1,190	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 697百万円 (△70.3%) 25年12月期第3四半期 2,346百万円 (297.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	8.00	7.33
25年12月期第3四半期	27.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	99,712	49,988	50.1	1,154.25
25年12月期	98,800	50,359	51.0	1,162.81

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 49,988百万円 25年12月期 50,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年12月期	—	12.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,500	3.5	3,600	△10.4	4,000	△13.6	2,300	△43.2	53.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	47,630,393 株	25年12月期	47,630,393 株
26年12月期3Q	4,322,308 株	25年12月期	4,321,851 株
26年12月期3Q	43,308,309 株	25年12月期3Q	43,308,820 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年9月30日)におけるわが国経済は、政府や日本銀行の経済・金融政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られ、緩やかな回復基調が続きました。小売業界におきましては、消費税増税の影響に加え、円安による電気料金やガソリン価格の高騰、物価上昇に伴う実質所得の落ち込みにより、個人消費の回復ペースは鈍化しており、依然として厳しい環境が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループは当期策定いたしました「中長期経営計画」の初年度として、目標達成に向けグループ一丸となって取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,021億35百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

利益面につきましては、通信販売事業において円安の影響等により売上総利益率が悪化し、営業利益は8億37百万円(前年同期比46.8%減)となりました。

経常利益は10億92百万円(前年同期比45.7%減)、四半期純利益は3億46百万円(前年同期比70.9%減)となりました。

セグメント別の概況

(通信販売事業)

カタログ事業と頒布会事業を合わせた通信販売事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は903億86百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

利益面につきましては、販売促進費や印刷費の削減があったものの、売上原価の増加による売上総利益率の悪化により、営業利益は5億25百万円(前年同期比55.6%減)となりました。

(1) カタログ事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は852億31百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

(2) 頒布会事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は51億54百万円(前年同期比14.2%減)となりました。

(ブライダル事業)

ハウスウェディングを中心としたブライダル事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は85億34百万円(前年同期比21.0%増)となりました。営業利益は82百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

(法人事業)

法人向けの商品・サービスを提供する法人事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は28億43百万円(前年同期比0.2%増)となりました。営業利益は2億20百万円(前年同期比22.4%減)となりました。

(その他)

保険・クレジットなどを主とするサービス事業と保育事業などを行うその他の事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は3億71百万円(前年同期比5.3%増)となりました。営業利益は9百万円(前年同期比76.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて9億11百万円増加し、997億12百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ15億39百万円増加し、517億17百万円となりました。これは、未収入金が29億59百万円減少した一方で、商品及び製品が24億98百万円、現金及び預金が12億17百万円、その他が7億82百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。また固定資産は、有形固定資産が69百万円増加した一方で、無形固定資産が3億12百万円、投資その他の資産が3億84百万円それぞれ減少したことにより前連結会計年度末に比べ6億27百万円減少し、479億94百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ45億21百万円減少し、351億13百万円となりました。これは、電子記録債務が43億19百万円増加した一方で、その他が83億95百万円、未払法人税等が2億74百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ58億4百万円増加し、146億9百万円となりました。これは、長期借入金が7億61百万円、社債が7億円それぞれ減少した一方で、新株予約権付社債が70億円増加したことが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億71百万円減少し、499億88百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が2億94百万円、繰延ヘッジ損益が37百万円それぞれ増加した一方で、利益剰余金が7億18百万円減少したことが主な要因であります。この結果、自己資本比率は50.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の連結業績予想につきましては、平成26年7月25日に修正発表いたしました当期(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の業績予想からは変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,495	7,712
受取手形及び売掛金	6,395	6,379
商品及び製品	21,296	23,794
未収入金	9,609	6,649
その他	6,688	7,470
貸倒引当金	△306	△290
流動資産合計	50,177	51,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,754	14,233
土地	12,108	12,096
その他（純額）	2,912	2,514
有形固定資産合計	28,775	28,844
無形固定資産		
のれん	2,127	2,087
その他	3,604	3,331
無形固定資産合計	5,731	5,419
投資その他の資産		
投資有価証券	7,514	7,087
その他	6,914	6,956
貸倒引当金	△314	△312
投資その他の資産合計	14,114	13,730
固定資産合計	48,622	47,994
資産合計	98,800	99,712

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,496	6,743
電子記録債務	6,204	10,524
短期借入金	6,386	6,147
1年内償還予定の社債	700	700
未払法人税等	416	141
役員賞与引当金	30	—
販売促進引当金	588	439
その他	18,813	10,417
流動負債合計	39,635	35,113
固定負債		
社債	1,150	450
新株予約権付社債	—	7,000
長期借入金	4,814	4,052
退職給付引当金	34	85
その他	2,806	3,021
固定負債合計	8,805	14,609
負債合計	48,440	49,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,359	20,359
資本剰余金	21,038	21,038
利益剰余金	16,353	15,635
自己株式	△2,776	△2,776
株主資本合計	54,975	54,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	774	1,068
繰延ヘッジ損益	1,278	1,316
土地再評価差額金	△6,720	△6,724
為替換算調整勘定	52	71
その他の包括利益累計額合計	△4,615	△4,268
純資産合計	50,359	49,988
負債純資産合計	98,800	99,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	100,954	102,135
売上原価	51,756	54,155
売上総利益	49,197	47,979
販売費及び一般管理費	47,622	47,142
営業利益	1,575	837
営業外収益		
受取利息	41	31
受取配当金	78	79
債務勘定整理益	184	169
その他	373	204
営業外収益合計	677	484
営業外費用		
支払利息	162	147
その他	78	82
営業外費用合計	240	229
経常利益	2,012	1,092
特別利益		
固定資産売却益	4	4
投資有価証券売却益	51	0
特別利益合計	55	4
特別損失		
固定資産除売却損	606	49
投資有価証券評価損	—	150
投資有価証券売却損	—	147
その他	53	41
特別損失合計	659	389
税金等調整前四半期純利益	1,409	707
法人税等	218	360
少数株主損益調整前四半期純利益	1,190	347
少数株主利益	—	0
四半期純利益	1,190	346

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,190	347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,121	294
繰延ヘッジ損益	△49	37
為替換算調整勘定	61	9
持分法適用会社に対する持分相当額	23	9
その他の包括利益合計	1,156	350
四半期包括利益	2,346	697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,346	697
少数株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	通信販売 事業	ブライ ダル事業	法人事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	90,712	7,051	2,838	100,601	352	100,954	—	100,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	493	—	25	518	101	620	(620)	—
計	91,205	7,051	2,863	101,120	454	101,574	(620)	100,954
セグメント利益	1,184	68	283	1,536	39	1,576	△1	1,575

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行・クレジットなどを主とするサービス事業、店舗でのペット用品の販売を行うペット事業であります。

2. セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	通信販売 事業	ブライ ダル事業	法人事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	90,386	8,534	2,843	101,763	371	102,135	—	102,135
セグメント間の内部 売上高又は振替高	612	—	89	702	0	703	(703)	—
計	90,998	8,534	2,933	102,466	371	102,838	(703)	102,135
セグメント利益	525	82	220	828	9	837	0	837

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険・クレジットなどを主とするサービス事業、保育事業などであります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。